

火おこしをしてみよう

みなさんは、火おこしを経験したことがありますか？ここでは、‘きりもみ式’という方法を紹介します。必要なものはすぐに用意できるので、ぜひ子どもたちと挑戦してみてください。上手に火をおこせたときは、本当に感動しますよ。

■必要なもの

スギの板（ホームセンターなどで購入できる）、竹（園芸用）、電動ドリル（10 mm）

■方法

- ①電動ドリルを使って、スギの板に10 mmのくぼみをつけます。その後に、V字の切れ込みを入れます。（図1を参照）
- ②図2のように、下に板を敷き、スギの板が動かないように固定しましょう。竹をスギの板のくぼみにはめ込めば、準備完了です。
- ③両手を使って、竹を回転させましょう。竹をスギの板に押し付けながら回転させると、上手に火種を作ることができます。何度も挑戦して、コツをつかんでみてください。



図1 火おこしで使用するスギの板

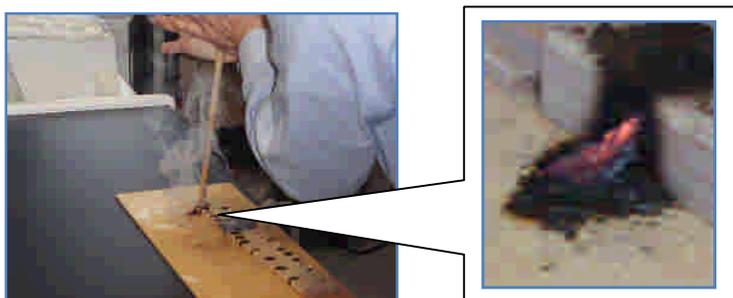


図3 火おこしをしている様子



図2 火おこしの準備をする

※遊学館に問い合わせると、‘きりもみ式’以外の火おこしの道具を借りることができます。いろいろな火おこしに挑戦してみてください。

図4 その他の火おこしの方法

